

総合的な学習の時間 第6学年 シラバス

学年での学習内容について

本校では、総合的な学習の時間を「チャレンジタイム」と名付けています。6年生では、年間110時間の授業を実施します。これをテーマ学習、国際理解学習、コンピュータ学習として進めていきます。

身に付けたい力について

総合的な学習は、次のようなねらいで学習を進めます。

自ら課題を見つけ、自ら考え、主体的に問題を解決する能力を育てる。

学び方や考え方を身につけ、問題解決のための活動に主体的・創造的に取り組む態度を育てる。

自分たちの国の文化を理解し、異文化を知ることを通して、国際社会の一員として共に生きる資質や能力を育てる。

評価方法

次のような観点を設けます。

- ・ 学習への主体的・創造的な態度
- ・ 課題設定の能力
- ・ 問題解決の能力
- ・ コミュニケーション能力
- ・ 情報活用能力

総合的な学習は、学び方や考え方、生き方のような人間の個性的な面を重視した学習ですから、テストをしたり、数値的な評価をしたりしません。活動の過程において子どもが意欲的に活動しているところや、発表や作品などに見られる子どもの態度や進歩の状況を見たり、目標達成への自己評価を資料にしたりしながら総合的に評価します。

おうちの方へ

テーマ学習では、各自が自分の興味や関心に基づいた課題を設定し、個人やグループで学習を進めていきます。

国際理解学習では、英語を使ったゲーム、遊びなどの活動をしたり、自国や他国の文化について学習したりして、国際理解の基礎を養います。

コンピュータに慣れ親しみます。

学習の予定

学期	学習すること
前期	<p>【テーマ学習】 福祉を考えよう。 ・お年寄りの技を学ぼう ・身の回りの福祉設備調べをしよう ・身近な場所のバリアフリーについて調べよう ・私たちにできることをしよう 福祉施設を訪問など 心に残る修学旅行にしよう</p> <p>【国際理解学習】 ・調べ学習や交流を通して、自国や他国の文化に触れ、親しむ。 ・楽しい英語活動を通して、表現力・コミュニケーション能力を身につける。</p> <p>【コンピュータ学習】 デジタルカメラを操作しよう。 ・文章への写真の取り込み</p>
後期	<p>【テーマ学習】 福祉について考えよう 福祉施設を訪問、交流 私たちの活動をふり返ろう。 ・活動のまとめ</p> <p>【国際理解学習】 ・調べ学習や交流を通して、自国や他国の文化に触れ、親しむ。 ・楽しい英語活動を通して、表現力・コミュニケーション能力を身につける。</p> <p>【コンピュータ学習】 インターネットを使って、必要な情報を手に入れよう。 ホームページビルダーや発表名人で、テーマ学習についてまとめよう。</p>